あおもりの昭和歌謡

―青い山脈、リンゴの唄、そして淡谷のり子



淡谷のり子（画像提供 青森市教育委員会）



リンゴを持つサトウハチロー
（画像提供 サトウハチロー記念館）



映画「青い山脈」のワンシーン

令和8年12月5日（土）～令和9年3月7日（日）

青森県近代文学館

青森市荒川字藤戸119−7（青森県立図書館2階）　TEL 017−739−2575

※休館日:12月24日（木）・12月29日（火）～1月3日（日）・1月14日（木）・1月28日（木）・2月25日（木）

9:00～17:00　入館無料

あおもり文学ゼミ

［日時］12月20日（日）14:00～15:30
［場所］青森県立図書館4階 集会室
職員が企画展の内容について詳しく解説します。

予約不要　参加無料

https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/bungakukan/

昭和を代表する名曲「青い山脈」と「リンゴの唄」、そして「ブルースの女王」淡谷のり子を中心に、昭和期を彩った青森ゆかりの昭和歌謡を、原稿やレコード、ポスターや衣装などの懐かしい資料と共に幅広く紹介します。

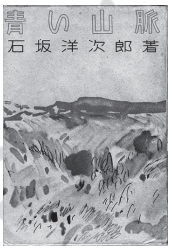
♪ 展示室では実際に楽曲を聴くこともできます♪



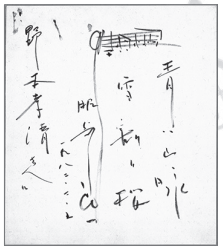
♪「青い山脈」と石坂洋次郎

弘前市出身の小説家・**石坂洋次郎**原作の映画「青い山脈」は戦後間もない日本で大ヒットし、何度も再映画化されました。

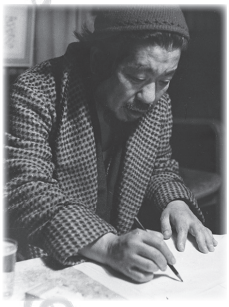
作詞 西條八十、作曲 服部良一 の主題歌**「青い山脈」**は、昭和を代表する名曲として、世代を超えて親しまれています。



石坂洋次郎
『青い山脈』



服部良一色紙
「青い山脈」



♫「リンゴの唄」とサトウハチロー

弘前市出身の作家・佐藤紅緑の長男で詩人の**サトウハチロー**は戦後映画の第１号となる「そよかぜ」の主題歌**「リンゴの唄」**を作詞（作曲 万城目正）しました。映画で主演を務めた並木路子が歌う「リンゴの唄」は、戦後の日本を明るく照らしました。



楽譜
「リンゴの唄」



サトウハチロー記念館蔵

サトウハチロー
愛用の楽器

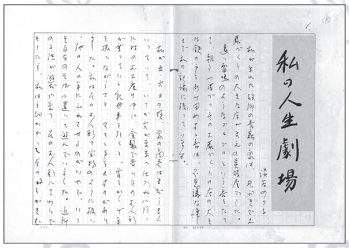


♫淡谷のり子

青森市出身の**淡谷のり子**は戦前・戦後を通じて歌い続け、**「ブルースの女王」**として広く愛され続けた歌手です。文章をよく書き、著書も多く、短歌や俳句なども詠みました。



淡谷のり子色紙
「唄ありて喜びあり」



淡谷のり子原稿
「私の人生劇場」

♩青森県ゆかりの昭和歌謡その他

三沢市出身の作家・**寺山修司**や青森市生まれの作詞家・**三浦徳子**など、青森県が輩出した著名な作詞家や作曲家たちを紹介します。

♭歌碑でみる青森の昭和歌謡

県内各地に建立された、昭和歌謡に関連する**「歌碑」**を紹介します。



歌碑「リンゴ追分」
〔弘前市 りんご公園〕



歌碑「津軽海峡冬景色」
〔青森市 八甲田丸付近〕



歌碑「月がとっても青いから」
〔十和田市 駒っこ広場〕



令和８年１２月２０日(日)　14:00～15:30

県立図書館４階 集会室　　※参加無料・予約不要

企画展「あおもりの昭和歌謡」の内容を職員が詳しく解説します！

【参加者全員に文学館オリジナルクリアファイルをプレゼント！】